

# 絵本 ～心のキャッチボール～



2013

the 0123

アートチャイルドケア

絵本～心のキャッチボール～ 2013年1月

- ◎愛 情：読み手と絆を深める
- ◎情 操：絵本が好きになり、豊かな人間性を育む
- ◎知 育：「想像力」「集中力」が育ち、読み書きへの関心が高まる



寒い冬がやってきました。室内で過ごすことが多くなるこの季節。お子様をひざの上に乗せたり、肩と肩をよせあったりしながら、大好きな人の肉声で読み聞かせてもらう絵本の時間。お子様は五感全体で「受け入れてもらっている」ということを味わうことができ、それが「愛されている」という満足感につながっていきます。お話を読むというより、心を伝える方法として、絵本を楽しんでいけるといいですね。



## 年齢別の目標

乳児(0～2歳)

- 1期：絵と読み手の語り掛けに興味を覚え、絵本に関心をもちます。
- 2期：絵本を楽しむ好奇心が芽生えます。
- 3期：絵と現実が体験を通して、少しずつ一致する。
- 4期：イメージが膨らみ、次のページに現れることを期待して見るようになる。

幼児(3～6歳)

- 前期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を認識する
- 後期：色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を想像する



## 今月の推奨絵本

だれかしら

作 多田ヒロシ 文化出版局

乳児向け



とんとんとん……だれかが戸をたたきます。窓から顔だけのぞかせます。お誕生日のお祝いに動物たちがかけつけました。沢山の動物の登場が楽しい絵本です。

まゆとおにーやまんばの娘まゆのおはなし

作 富安 陽子 絵 降矢 なな 福音館書店

3歳から

やまんばの娘まゆが鬼に出会います。鬼はまゆを煮て食べようしますが、そうとは知らないまゆは、お手伝いをはじめます。天真爛漫なまゆと、少し情けないけど可愛げのある鬼の笑えるお話。



## 推奨絵本 実践の声

6月号  
推奨絵本

ブルくんとかなちゃん

作 ふくざわゆみこ  
福音館書店



**エピソード** ブル君が犬ということもあり、1歳児のお子様もジッと聞いていることが多いです。「大きなワンワン」「ワンワン」と言っては喜んでいたり、ブル君がかなちゃんに好かれようとぬいぐるみの真似をする場面、1歳児のお子様もブル君の真似をして寝転ぶと、0歳児・3歳児のお子様もみんな一緒に寝転ぶ真似をした時はとても微笑ましく思いました。その場面が終わると又しっかりと聞く体制になって座ったお子様の姿には驚かされました。

の姿には驚かされました。

**おすすめポイント** お子様たちの身近な犬(ブル君)と同年齢ぐらいのかなちゃんということで本の世界に入りやすいのが良いと思う。仲良くなる過程も日常にありえそうなことなので面白く読めます。(イムス記念病院 たんぽぽ保育室)



園で人気の絵本

だるまさんが

作 かぐいひろし  
ブロンズ新社

**エピソード** 職員が読み始めると同時に、お子様も一緒に大きな声を出しています。「ぶしゅー」や「どてっ」などのページの時には、みんなでだるまさんと同じ様に床に手をついて倒れたり、体をふにやふにやさせて床にひっついていて、1ページごとに、だるまさんの動きを自分なりに表現して楽しむ姿があります。絵本を読み進めると、「次は～やで!」と言うお子様がいたり、内容をよく覚えていて、最後の「にこっ」のページでは、みんなのとびきりの笑顔を職員に向けて見せてくれています。(兵庫県立尼崎病院 院内保育室より)

